

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)スーパーオートボックス広島	階数	地上2F
建設地	広島県広島市西区観音新町4丁目2	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,285 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年11月10日
敷地面積	5,604 m ²	作成者	寺川幸子
建築面積	2,737 m ²	確認日	2022年11月10日
延床面積	3,667 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.0	スコア = 1.8	スコア = 3.1
設計の計画に特段に配慮した事項 BPI=0.91 / ハイサイドライトと同等の効果をもつ大型建具の設置 / // 省水型便器等節水仕様器具を多数採用 / 駆体材料以外の材にグリーン購入調達品目を採用 / 解体時の分別が容易な工法を採用 / LCCO ₂ 排出率97%	設計の計画に特段に配慮した事項 / 駐輪駐車場・荷捌き車両スペースの設置、複数出入口の計画	設計の計画に特段に配慮した事項 給排水配管に長寿命材を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される